

令和3(2021)年

7月1日

第242号 毎月発行

編集 公民館だより編集室
発行 西東京市公民館

毎月第4月曜日は休館日です

西東京市

公民館だより

市ホームページをご活用ください!

今月号に掲載の講座一覧は、市ホームページでもご覧いただけます。詳細情報やチラシを掲載している講座もありますので、ぜひご確認ください。



柳沢公民館	柳沢1-15-1	☎042-464-8211	kouminkan@city.nishitokyo.lg.jp	谷戸公民館	谷戸町1-17-2	☎042-421-3855	yato-kou@city.nishitokyo.lg.jp
田無公民館	休館中、問い合わせは柳沢公民館へ		tana-kou@city.nishitokyo.lg.jp	ひばりが丘公民館	ひばりが丘2-3-4	☎042-424-3011	hibari-kou@city.nishitokyo.lg.jp
芝久保公民館	芝久保町5-4-48	☎042-461-9825	shiba-kou@city.nishitokyo.lg.jp	保谷駅前公民館	東町3-14-30	☎042-421-1125	ekimae-kou@city.nishitokyo.lg.jp

芝久保

親子おたのしみ企画

ドキ土器考古学 縄文時代にタイムスリップ



縄文人は何を食べていたのかな? どんな生活をしていたのかな? 親子で考古学者になって縄文時代をのぞいてみましょう。縄の文様をつける体験もします。

- 時** 8月8日(日・祝)、9日(月・振休) 10時~12時 全2回
- 場** 西東京市郷土資料室、芝久保公民館
- 対** 小学3~6年生の子どもとその保護者(市内在住・在勤・在学者)
- 定** 7組14人(申込順)
- 講** 西東京市社会教育課文化財係学芸員ほか
- ¥** 400円(粘土代など)
- 持** 手拭きタオル
- 申** 7月5日(月)9時から
電話かメールで芝久保公民館へ



谷戸

農業を知る講座

種まきから収穫まで農作業を体験しつつ、都市農業の可能性を講師と一緒に考えます。

- 時** 7月27日~12月28日、2月中旬 毎週火曜日 10時~12時 (8、9月は8時半~10時半) 全24回
※天候、生育状況にてプログラム変更あり
- 場** 谷戸公民館、住吉町一丁目の畑
- 対** 初めて参加する市内在住者優先
- 定** 32人(申込多数の場合は抽選)
- 内** 人参、キャベツ、ブロッコリーなど10種類程度の野菜作りと講義
- 講** 保谷隆司(市内農業経営者)
小野紀之(環境カウンセラー)
西東京市産業振興課職員
- ¥** 1,000円(種苗代など)
- 申** 7月15日(木)17時までに
電話で谷戸公民館へ



電話での講座申し込みは、平日9時~17時をお願いします。

メールでの講座申し込み方法

アドレス:1面上部参照
件名:講座名
本文:氏名・電話番号・住所・年代

※後日確認メールを送ります。届かない場合はお手数ですが、電話でお問い合わせください。

谷戸

親子で自然を学ぶ「谷戸セミナー」

セミの羽化観察会・Ⅳ

私たちの身近な「いこいの森公園」で幼虫から成虫に変わるセミの羽化を観察し、命が誕生する瞬間の感動を親子で体験します。

時 7月30日(金)18時半~21時半
(雨天順延)

場 谷戸公民館・西東京いこいの森公園

対 市内在住の年少~小学生の子どもとその保護者

定 15組(申込順)

※初めての方優先

講 大森拓郎
(日本自然保護協会
自然観察指導員)

持 懐中電灯・カメラ・虫除け対策・水筒

申 7月5日(月)10時から
電話で谷戸公民館へ



芝久保

サロンコンサート ~レッツ・カーニバル!~

夏祭りの季節です! 今年は、ピアノ・ヴァイオリン・チェロの生演奏でカーニバル気分を味わいませんか? クラシックの名曲もお届けします!

時 7月24日(土)14時~15時

場 芝久保公民館

対 小学生以上の市内在住・在勤・在学者

定 25人(申込順)

プログラム

- ・動物の謝肉祭(サン=サーンス)
- ・ピアノ三重奏曲第1番より第1楽章(メンデルスゾーン)
- ・情熱大陸(葉加瀬太郎)
- ・リベルタンゴ(ピアソラ) ほか

演奏 Trio ひまわり
トリオ ひまわり

申 7月5日(月)10時から電話で芝久保公民館へ



保谷駅前

あつまれ! みんなのけいおん講座

ギター、キーボード、ドラムなど、好きな楽器を弾いてみよう。何を演奏するかは自分次第。最後はみんなでセッションを楽しみます。

時 7月18日~令和4年3月20日
毎月第3日曜日(10月のみ第5週)

14時~16時 全9回

場 保谷駅前公民館

対 中学生以上20歳

未満の市内在住・

在勤・在学者

定 ギター10人

キーボード3人

ドラム4人

(申込順)

内 けいおんの知識と演奏技術を基本から学びます。楽器の演奏が初めてでも大丈夫です。

※初回にオリエンテーションがあります。

講 太田光宏(音楽制作集団 HEART NOTE PROJECT 代表)

渡邊篤子(生涯学習音楽指導員)

山本雄一(ドラム講師)

持 自宅にあるギターなど

公民館に貸出用のエレキギターがあります。

申 7月2日(金)10時から

電話かメールで保谷駅前公民館へ



ひばりが丘

夏休み親子事業

星空を楽しむ プラネタリウムシアター

夏休みのひととき、語りとピアノ演奏とともに、シアター形式で宇宙や星の世界を楽しみましょう!

時 7月31日(土)

①10時~10時40分 ②11時20分~12時

場 ひばりが丘公民館

対 市内在住の親子優先

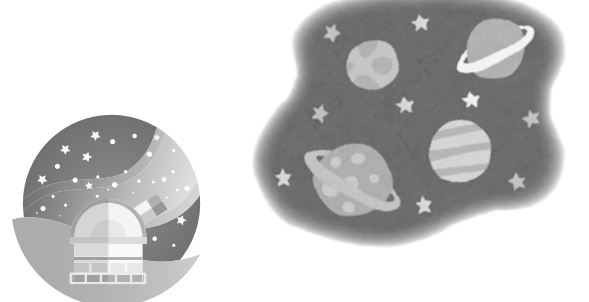
講 野田祥代(あいプラネット代表、理学博士)

渡辺好美(作編曲家、ピアニスト)

定 各回25人(申込順)

申 7月5日(月)10時から電話かメールで

ひばりが丘公民館へ



来館時・講座参加時のお願い

- ・自宅での事前検温、マスクの着用、入館時の手指消毒にご協力をお願いします。
- ・当日、平熱を超える発熱や体調不良がある場合は、来館をご遠慮ください。

時とき 場ところ 対対象 定定員 内内容 講講師 ¥費用等 保保育 持持ち物 申申込
声の「公民館だより」をお届けしています。知り合いで希望される方がいらっしゃいましたら、谷戸図書館(電話 042-421-4545)へお問い合わせください。

市民企画事業／事業案内

アジア太平洋戦争と日本国憲法

西東京風の会

日本がアジア太平洋戦争に突入した歴史と、戦前・戦後の憲法をひも解きます。そして双方がいかに密接に関係していたかを学びます。

- 時 7月31日(土) 14時~16時半
場 保谷駅前公民館
対 市内在住・在勤・在学者
定 30人(申込順)
講 中村孝文(武蔵野大学教授)
¥ 200円(資料代)
申 7月2日(金) 10時から電話で

サークルから 催し物案内

茨木のり子没後15年 詩と暮らし ~東伏見に48年~パネル展
茨木のり子の家を残したい会
7月11日(日)~17日(土) /9時~17時(初日13時から) /柳沢公民館

サークルから 会員募集

たまむし 玉蟲句会(俳句)
第2月曜日・第4火曜日 /13時~16時 /保谷駅前公民館 /月額500円

たらちねmama(短歌)
月2回木曜日 /10時~12時 /柳沢公民館 /月額1,000円(講師有りの月のみ)

フォトクラブ保谷
第3土曜日 /18時~20時 /柳沢公民館 /月額2,000円

※金額の記載がないものは無料です。

9月1日号の原稿締め切りは、7月20日(火)です。

おたのしみ川柳 今月のお題「織」
織り姫もマスクで逢瀬天の川
祖父織りしごぞで孫祖母おままごと
コロナ禍で家族織りなす家ごぼん
山代節子
屋代節子
山口紅華
編集室では、みなさまの投稿をお待ちしています。氏名・住所・電話番号を記入の上、お近くの公民館に郵送、メール、持参でお寄せください。

市民企画事業／申請受付

公民館市民企画事業 第3期申請受付が始まります

公民館市民企画事業は、市内の自主グループが企画・運営する事業を、審査の上、自主グループと公民館の共催事業として実施するものです。この制度を利用できるのは、その年度の説明会に参加した自主グループです。

- 【申請期間】 7月2日(金)~9日(金) ※ただし、平日の9時~17時に限ります。
【調整会】 日時:7月20日(火) 19時~ 場所:柳沢公民館
【実施期間】 10月1日(金)~12月26日(日)

中央図書館・田無公民館の 耐震改修工事が始まりました

工事に伴う騒音等により、近隣住民の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

休館期間
令和3年4月1日から
令和4年3月31日(予定)まで

休館中の連絡先
休館期間中、田無公民館に関する問い合わせは、柳沢公民館へお願いします。

田無公民館つうしん

工事完了までの1年間、「田無公民館つうしん~耐震改修工事ニュース~」を市ホームページに随時掲載しますのでぜひご覧ください。



▲くまねずら「マメ子と魔物」

「コロナ禍で、こつこつ機会に出会えずにいましたが、子どもたちが引き込まれるように見えていました」「親子でワクワクしました」「小学生でも楽しめるくらい楽しくてドキドキするから、来年は友達も連れてきたいです」会場設営にコロナ対策がなされていて安心できました。子どもたちが気軽に人形劇を楽しめる機会を西東京市に根付かせたい」と願う市内活動団体で構成される実行委員会と柳沢公民館の共催事業として、4年目を迎えました。昨年、緊急事態宣言解除後の6月早々に話し合いの機会を持ちました。収束が見えない中、開催の可否を悩み、迷い何度も話し合いを重ねました。そして「コロナ禍だからこそ」「子どもたちに人形劇を届けたい。笑顔

迎えた当日は、子どもたちの楽しそうな笑い声があふれ会場全体があたたかい雰囲気になりました。演者からも「久しぶりに人形に触れて元気が出た。やっぱり人形劇はいいね」といった声が聞かれました。コロナ疲れと言われる日常に、子どもから大人まで誰もが一緒に楽しめる心の栄養が必要なのだあらためて感じました。また今回は、多くの方に人形劇を届ける新たな試みとして、市民

の協力で当日の動画を作成しました。市ホームページで3団体の作品を配信しています。ぜひご覧ください。(QRコード参照)
今後も「人形劇の楽しさ」を届ける思いと活動は続きます。一緒に人形劇をやりませんか。運営協力も大歓迎です。お気軽に公民館にお問い合わせください。
動画はこちら

報告
人形劇フェスタin西東京実行委員会・柳沢公民館 共催事業
第15回 人形劇フェスタin西東京
令和3年3月21日実施
「コロナ禍で、こつこつ機会に出会えずにいましたが、子どもたちが引き込まれるように見えていました」「親子でワクワクしました」「小学生でも楽しめるくらい楽しくてドキドキするから、来年は友達も連れてきたいです」会場設営にコロナ対策がなされていて安心できました。子どもたちが気軽に人形劇を楽しめる機会を西東京市に根付かせたい」と願う市内活動団体で構成される実行委員会と柳沢公民館の共催事業として、4年目を迎えました。昨年、緊急事態宣言解除後の6月早々に話し合いの機会を持ちました。収束が見えない中、開催の可否を悩み、迷い何度も話し合いを重ねました。そして「コロナ禍だからこそ」「子どもたちに人形劇を届けたい。笑顔

になってほしい」という思いを共有し、開催に向け動き出しました。出演団体も十分な練習ができない状況に不安が募る中、どうすれば安心して楽しめる場になるのか、三密を避けるためにどんな工夫が必要かなど、試行錯誤しながら準備を進めました。前日リハーサルで会場レイアウトを変更するなど、直前まで安全・安心して楽しめる環境づくりに努めました。



▲豆くま「くじらとタコと海の仲間」

ミニ紙面講座② 水辺の動物 ~カルガモの親子~

春はカルガモの親子が道路を横切って歩く姿が話題になります。カルガモは水から離れた安全な場所で抱卵し、ふ化したひなたちを引き連れて水辺に移動するからです。カルガモのお引越として知られる一大イベントです。ふ化したばかりの小さなカルガモのひなたちは親鳥の後を必死になって追いかけています。生まれたばかりのひながどうして親の後を素直についていくのでしょうか？これはカルガモのひなが親を瞬時に覚える能力を備えているからです。生まれて最初に目にした、動いて声を出すものを親として覚え、その後を追いかける本能行動です。ひなたたちの脳には、印刷されたかのように一瞬にして誰が親なのか記憶されるため、この現象は刷り込み(インプリンティング)と呼ばれます。ひなたたちは刷り込まれた親の記憶を長い間持ち続けます。そのため、親鳥は子どもたちに時間をかけて、遊泳や飛行、エサの採り方などを教えることができます。ひたすら親鳥の後を追いかけてながら親鳥のまねをするひなたちはげなげですね。

写真を見てください。ひなを引き連れている親鳥が雄か雌かわかりますか？白い縁取りの尾羽をもち背中が薄茶色の特徴

から雌であることがわかります。カルガモは抱卵から子育てまで全て雌が行い、その間、雄は遊んでいるというから驚きです。繁殖期のカモは一般に雌雄で模様が全く違います。雄は雌にアピールするために派手な色と模様をした夏羽を身につけます。しかし派手な模様は外敵に狙われやすく、繁殖期を終えた雄は雌のような地味な模様をした冬羽に替えてから北国へ渡ります。では日本のカルガモの雄はなぜ一年中地味な冬羽のままなのでしょうか？カルガモは渡りを行わずに一年中日本で生活します。日本で繁殖するカモはカルガモだけなので、カルガモの雄には競争が無く、地味なままであるという説があるようです。カルガモにとって日本は住みやすい場所なんですね。



▲子ガモに付き添って教える母鳥



▲石神井川(東伏見三丁目付近)にて

市内の主な観察スポット

- 石神井川
いこいの森公園
せせらぎ公園

